

国道20号下諏訪岡谷バイパス調整会議（第2回）

議事概要

1. 日時

令和5年3月2日（木） 13:30～14:10

2. 出席者

【構成員】

長野県 建設部 道路建設課 企画幹
長野県 諏訪建設事務所 企画幹兼整備課長
岡谷市 建設水道部 都市計画課長
下諏訪町 建設水道課長
国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所 副所長

【オブザーバー】

諏訪市 建設部 国道バイパス推進室長

3. 議事

- (1) 山田トンネル工事の進捗状況
- (2) その他

4. 議事概要

(事業者より説明)

- ・山田トンネル工事においては、これまでに約290mの掘削を完了。
- ・また、難航区間である低土被り部においては慎重な施工を進め、令和5年2月にトンネル上半掘削が完了。
- ・今後、破碎帯の掘削に着手。有識者への技術相談を実施するなど、さらに慎重な施工を進める。
- ・難航区間である低土被り部の安全な施工に時間を要したことから、トンネル工事の工期を令和5年3月から令和5年11月に延伸。
- ・引き続き、近隣住民に対する振動・騒音に配慮するとともに、狭小な町道利用を回避するなど、安全に留意しながら一日も早いトンネル貫通に向け工事を推進。
- ・具体的なトンネル貫通時期は、難航区間である破碎帯区間の掘削が完了したのち、見通しをお示しできる予定。

(意見交換)

- ・難航区間である低土被り部の掘削が順調に進んでおり、安心している。
- ・次の難航箇所となる破碎帯の掘削においても、引き続き安全な施工をお願いしたい。
- ・難しい工事であり、トンネル掘削に時間を要していることは理解した。
- ・トンネル貫通時期が判明した際は、改めて情報共有をお願いしたい。

状 況 写 真

■現場施工状況



写真① 低土被り部の掘削状況



写真② 掘削補助工法の完了状況

- ・トンネル掘削時、土砂流出やトンネル崩落が発生しないよう、掘削補助工法を施工。
- ・掘削補助工法の施工にあたっては、有識者への技術相談、及び試験施工を行い最適な配置や打設間隔を決定。
- ・施工中は見張り員を配置し、施工時における安全性を確保。

■調整会議開催状況



写真③ 会議の開催状況



写真④ 意見交換の様子